

# 構造関数モデルを用いた二次元乱流噴流のLES

信州大学工学部 吉田尚史, 土屋俊樹, 岡本航侑

目的 構造関数モデルを用いたLarge Eddy Simulation (LES) で二次元乱流噴流の発達を調べる.

内容 レイノルズ数2000, 6000, 10000の二次元乱流噴流をLESで計算し実験値と比較し解析する.

結果 構造関数モデルは数値的に安定で, 時間平均速度や乱れ強さは実験値と一致する結果が得られた.

利用した計算機  
ACE

SX-  
5000時間  
40GB  
98%  
ノード内  
自動並列

ノード時間  
使用メモリ  
ベクトル化率  
並列化

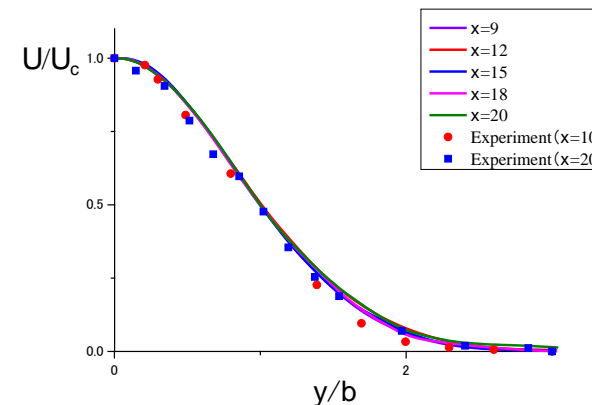


図 噴流の平均速度分布